

水系曇り止め塗料

DL04 クリヤー

ガラスやプラスチック用の曇り止め塗料は、現在市場に出回っている塗料は二液の溶剤系塗料が主流です。最近では光触媒塗料も研究されています。しかし、二液の溶剤系曇り止め塗料は塗装時の湿度等の影響で不良が出やすく、さらに VOC 規制の対象にもなっております。また、光触媒系については紫外線の照射が必要な上、その機能が発揮された場合には有機物を劣化させるため無機系の下塗塗料が必要になってきます。

それらに対し、DL04クリヤーはアクリル樹脂を使用した一液型の水系塗料で環境にやさしく、取扱いが容易で曇り止め機能に優れた塗料です。

特長

1. 曇り止め機能が抜群

塗膜面に呼気をあてても曇りを生じません。又、冷蔵庫中に放置したものを高温の外気中に取り出した時も、殆ど曇りを生じません。

2. DL04は水系塗料です。

DL04は、水系塗料なのでこの大気汚染防止法によるVOC(揮発性有機物質)規制の対象外です。

3. プラスティック面への付着性に優れています。

透明なアクリル樹脂、ポリカーボネート樹脂面に十分な付着性を持っています。

4. 乾燥が速く、取扱いが容易です。

標準状態(23℃、50%)で塗布後30分で乾燥します。また、低温焼付乾燥(被塗物温度:115℃×10分)が可能です。

5. 耐久力に優れ、曇り止め機能を長期間持続します。

40℃で耐温水試験を240時間行っても、浸漬部は呼気試験で一瞬の曇りは生じますが、瞬間に消滅します。雨水に曝露されない状況では、相当長期に渡って、その機能を持続します。

用途

- アクリル樹脂、ポリカーボネート樹脂製品の曇り止め
- 鉄部品のプライマー、または1コート仕上げで耐食性を要求する箇所

塗装仕様

工程	塗料名	希釈率	塗装方法	塗布量	回数
素地調整	・被塗物のゴミや付着油等を完全に除去する。				
上塗り	DL04	希釈なし	エアースプレー	0.02~0.03kg/m ²	1

《 塗 装 上 の 注 意 事 項 》

- 1) 吹付時のエア圧は2～3kg/cm²fで充分霧化します。塗装距離は20～30cmが適当です。
- 2) 塗布量が少ないので、エアガンは塗布量を絞って塗布するか、少量の塗布に適したものを御使用ください。

一般性状

項 目	内 容	項 目	内 容
1	色	6	引 火 点
2	比 重	7	劇 物 表 示
3	加熱残分(%)	8	労安法上の成分表示
4	粘度(IHS)	9	危 険 物 区 分
5	P H 値		非危険物

荷姿

16kg缶

塗膜品質

〔試験片作成条件〕

- 1) 被 塗 物：ポリカーボネート
- 2) 塗装方法：エアースプレー1回
- 3) 乾 燥：強制乾燥 115℃×10分

〔試験結果〕

試 験 項 目	試験条件及び方法	試験結果
塗膜の外観	目視	良好
付 着 性	1mm角ゴバン目セロテープハクリ試験	100/100
呼 気 試 験	呼気を拭きかけ曇りの状態を見る	良好
低温呼気試験	0℃、10分後呼気試験	良好
スチーム試験	80℃スチーム、10秒後呼気試験	良好
耐熱性試験	100℃、120時間	多少の曇りはあるが、 すぐに消える。
耐水性試験	40℃、120時間	多少の曇りはあるが、 すぐに消える。

